

9. 認知症の人とコミュニケーションを深めるポイント

- 一人の人としてふつうに接する
- 自尊心を傷つけない
- 笑顔で楽しく
- 視野に入って話す
- 聞こうとしている姿勢を示す
- ゆっくりとひとつずつ話す
- 本人がよく口にする言葉や方言など、なじみのある言葉を使う
- 本人が好むことや、なじみのあることを話題にする
- 不安や不快を感じていないか注意をはらう
- 本人に必ず聞く、たずねる、確かめる

まずは「そうですね」と一度受け入れることから始めましょう。



本人の尊厳を大事にして、できることを活かしながらさりげなく手助けしましょう。



不安をやわらげ、寂しい思いをさせないためにスキンシップも大切です。

ただし、今日うまくいった対応が明日もうまくいくとは限りません。「こうすべき」「こうしてはいけない」とあまり思い込まずに、関わり方のヒントとして参考にしてください。